

会社概要／株主メモ

Corporate Profile / Shareholders' Memo

(2021年6月22日現在)

■ 会社概要

商号	こころネット株式会社
発足	2006年4月 [当社の前身である(有)菅野石材工業の設立は1966年3月]
所在地	福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
代表者	代表取締役会長 齋藤 高紀 代表取締役社長 菅野 孝太郎
資本金	500百万円
決算日	3月31日
従業員数 (2021年3月31日現在)	グループ: 525名 [外、臨時従業員17名] 単体: 31名
事業内容	グループ運営にかかる経営戦略企画、業績管理、不動産管理、総務・経理・人事等の管理

■ 役員

代表取締役会長	齋藤 高紀	取締役	伊藤 信弘
代表取締役社長	菅野 孝太郎	取締役 (常勤監査等委員)	加藤 重光
取締役	澤田 正晴	取締役 (監査等委員)	大出 隆秀
取締役	熊坂 秀一	取締役 (監査等委員)	菅野 晴隆
取締役	羽田 和徳		

■ 株主メモ

上場市場	東京証券取引所ジャスダック市場
上場日	2012年4月25日
証券コード	6060
事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	3月31日
剰余金の配当の基準日	3月31日、9月30日
株式の売買単位	100株
公告掲載方法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載を行います。 電子公告掲載URL: https://cocolonet.jp/
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
各種事務手続き	詳しくは、三菱UFJ信託銀行のHPページにてご確認ください。 https://www.tr.mufg.jp/daikou/



こころネット株式会社
〒960-0102 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
TEL 024-573-6556 FAX 024-573-6560 HP <https://cocolonet.jp/>



※環境に配慮して再生紙と植物由来のインクを使用しています。



感動のある人生を。
こころネットグループ

株主の皆様へ

2021年3月期のご報告

証券コード 6060



**新経営体制のもと、
更なる成長と企業価値向上を
目指してまいります。**

代表取締役会長 齋藤 高紀 代表取締役社長 菅野 孝太郎

ごあいさつ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大は、社会・経済全体に大きな影響を与えています。消費者の生活様式や購買行動、価値観等が急激に変化するとともに、社会インフラについては、様々な分野・領域においてDX（デジタルトランスフォーメーション）が10年～20年前倒しの猛スピードで進展しています。

こうした急速な変化の只中にある事業環境下において、当社グループは、変化への迅速な対応を行い、今後の更なる成長と企業価値向上を目指すべく、経営体制の若返りを図りました。

2012年の上場以来、約9年間、代表取締役社長を務めてまいりました齋藤が代表取締役会長職を拝命し、2021年4月1日より新たに菅野が代表取締役社長の任を賜りました。今後、会長・社長の二人代表による新経営体制で、スピード感と柔軟性に溢れる攻めの経営を推し進めてまいります。

当社グループは、葬祭、石材、婚礼、生花、互助会等の事業を通じて、人生の節目をトータルでサポートする企業集団です。今もなお新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない厳しい環境ではありますが、これからも既存事業の基盤強化と新分野への挑戦を行っていきたくと考えております。そして、企業成長の源泉である「人財」を重視し、社員の情熱・行動力・アイデアの最大化を図ってまいります。

株主の皆様には、引き続き当社グループの経営にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



私たちは、人々の「こころ」に満足と安らぎをもたらす
サービスを提供いたします。

— グループ理念 —

**コロナ禍の難局を乗り越え、
新たな未来づくりに挑戦してまいります。**

代表取締役社長 菅野 孝太郎



Q1 社長就任のお気持ちをお聞かせください。

**長きにわたる歴史と伝統を有する
こころネットグループの社長として、
真摯かつ大胆に経営を推し進めてまいります。**

葬祭事業「たまのや」における創業120年以上の歴史と、石材事業「カンノ・トレーディング」の石材小売部門「石のカンノ」における創業90年以上の伝統を有するこころネットグループの社長職を拝命し身の引き締まる思いです。齋藤会長はじめ、他の役員の方々に協力を仰ぎながら、社業発展のため真摯かつ大胆に経営を推し進めてまいります。

Q2 当期(2020年度)の業績はいかがでしたか。

**コロナ禍の影響から
減収及び営業減益となりました。**

当期の事業環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を色濃く受けました。

当社グループでは感染症対策として、危機管理本部の設置と段階別対応方針及び対応マニュアルの策定を行い、手洗い・アルコール消毒、各施設における消毒、従業員のマスク着用等を徹底しました。各事業においては「新しい生活様式」及び業種別ガイドラインに則った施行・接客の対応と標準化、主催イベントの

略歴

1993年4月 (株)福島銀行 入行
2003年4月 旧 石のカンノ(株)(現 当社)入社
2015年6月 当社 取締役
2017年4月 カンノ・トレーディング(株) 代表取締役社長
2019年6月 当社 代表取締役副社長
こころeパワー(株) 代表取締役社長(現任)
2021年4月 当社 代表取締役社長(現任)

縮小等を図り、お客様と従業員の安全確保に努めました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましても、葬祭事業では、参列の自粛や会食利用の減少等による葬儀の小規模化・低価格化の進行、石材事業では、海外からの墓石・石材加工商品の入荷量減少や入荷遅延、婚礼事業では、婚礼・宴会の延期や中止の相次ぐ発生など、主力事業すべてにおいてコロナ禍により大きな影響を受けました。

こうした厳しい事業環境を反映し、当期の連結業績は、特に葬祭・婚礼事業の減収が大きく響き、売上高は前期比23.7%の減収となりました。利益面では、経費削減等により葬祭・婚礼事業を中心に固定費が減少したこと等から、営業利益は、2020年10月30日公表の赤字予想から黒字に転じましたが、前期比では85.1%の減益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、864百万円の損失計上となりました。これは、コロナ禍の影響等により、ベトナムにおける墓石加工販売に係る協業先に対する貸倒引当金繰入額や、収益性が低下した婚礼会場等における減損損失を特別損失に計上したためです。

Q3 次期(2021年度)の業績見通しはいかがですか。

下期以降の緩やかな回復を前提に、増収増益を見込んでおります。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症のワクチン普及や各種政策の効果等により、社会経済活動の制限が段階的に緩和され、緩やかに景気が持ち直すことが期待されますが、当面は不透明な経営環境が続くものと思われまます。また、当社グループを取巻く事業環境におきましても、少子高齢化による需要への影響、時流の変化による儀式・埋葬の形態の多様化、価値観や生活様式の変化に伴うお客様ニーズの変化、異業種からの業界参入等、今後も変化の激しい状況が継続するものと予想されます。

次期の連結業績見通しにつきましては、感染症による影響が上期中は継続するものの、下期以降は緩やかに回復することを前提とし、増収及び営業増益、そして親会社株主に帰属する当期純利益も黒字転換を見込んでおります。また、2019年5月31日に発表した中期経営計画の最終年度における数値目標を連結業績予想のとおりに修正いたしました。株主の皆様には、ご理解のほどお願い申し上げます。

■ 連結業績の推移 (単位:百万円)	2019年度 (実績)	2020年度 (実績)	2021年度 (予想)
売上高	10,473	7,986	9,000
営業利益	582	86	510
経常利益	742	153	525
親会社株主に帰属する当期純利益	222	△ 864	415

Q4 中期経営計画の進捗状況と今後の経営についてお聞かせください。

3つの重点施策への取り組みを続け、新たなこころネットグループの創出を目指します。

当期における厳しい事業環境の下、当社グループは中期経営計画の3つの重点施策に取り組みました。

「1. 未来へのトランスフォーメーション」については、価値観や生活様式の変化等に対応する新サービス・新商品の開発、収益構造の改善等を強化しました。たとえば、各事業ともにサービス面や営業スタイル面において様々なデジタルシフトを図りました。また、商品面においても、ニーズの変化を的確に捉えた、安全・安心な新商品開発に注力しました。(詳しくは、P5～P6をご参照ください)

「2. 生産性追求」については、業務を抜本的に見直すBPRの拡大・加速、葬祭・婚礼・互助会事業に係るシステム刷新等、生産性の向上に努めました。

「3. 人材開発と働く環境の整備」については、社員の健康増進に取り組む健康経営や、変化に対応するためのリーダー人材の育成、働き方の新しいスタイルに係るテレワークの導入等を推進しました。

また、当期は、事業ポートフォリオの再構築や経営資源の適正配分を図りました。具体的には、コロナ禍の影響から実行を延期していたベトナムにおける霊園マネジメント会社の持分取得の中止を決定しました。また、当社連結子会社こころガーデン株式会社が運営する介護事業の全部譲渡を実施しました。

株主の皆様への利益還元につきましては、株主価値の最大化に努め、適切な配当を安定的に行っていくことを重要な経営課題と認識し、2021年度は2020年度と同様に、年間配当30円を計画しております。

中期経営計画の最終年度となる2021年度は、コロナ禍の収束が見通せない中でのスタートとなりましたが、引き続き中期経営計画の3つの重点施策に取り組み、事業環境の変化に対応した新たなこころネットグループの創出に挑戦してまいります。

TOPICS

1

ベトナムにおける霊園マネジメント会社の持分取得中止

当社は、2020年12月10日開催の取締役会において、ベトナムにおける霊園マネジメント会社の持分取得(持分法適用会社化)の中止を決議いたしました。

当初、ベトナムの霊園マネジメント会社であるCEMETERY PARK INVESTMENT AND MANAGEMENT COMPANY LIMITEDの出資持分の20%をPhu Thien Phat Service & Trading Company Limitedから1,095億VND(約494百万円)で2020年6月に取得し、持分法適用会社化する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により持分取得の実行を延期しておりました。

その後、外部環境が変化したことで諸条件が整わず、持分取得の実行を中止することで双方合意に至り、持分譲渡契約を解除いたしました。

なお、当社の連結子会社であるカンノ・トレーディング・ベトナム有限会社と事業面での協業の余地はあるため、今後も友好的な関係を保ってまいります。



TOPICS

2

こころガーデン株式会社が運営する介護事業の全部譲渡

当社の連結子会社であるこころガーデン株式会社は、2021年1月31日付で、同社が運営する介護事業の全部を特定非営利活動法人エルタへ譲渡いたしました。

こころガーデン株式会社は、2013年の設立以来、サービス付き高齢者向け住宅「こころガーデン八島田」(福島県福島市)を運営し、併せて訪問介護事業・通所介護事業・居宅介護支援事業等を行ってまいりました。

今般、介護事業に幅広い知見と実績を有するエルタへ事業譲渡することで、ニーズに沿った介護サービスを一層充実させ、その役割を継続的に果たし、安心安全な福祉の実現に貢献することができると判断し、実施に至りました。

なお、2021年7月1日を効力発生日として、当社を存続会社、こころガーデン株式会社を消滅会社とする吸収合併を行う予定であります。



～価値観や生活様式の変化に伴うニーズの変化を捉え、安全・安心な新しいサービスのカタチでお客様に寄り添います。～

葬祭事業

葬儀のライブ配信

株式会社たまのや、株式会社北関東互助センターでは、新型コロナウイルスの影響で参列を自粛されるお客様向けに「葬儀のライブ配信」を提供しております。



配信作業はスタッフがすべて行い、専用URLを受け取った方のみ、スマートフォンやパソコン等からリアルタイムに葬儀の様子をご覧いただくことができます。

なお、遠隔地にお住まいの方や、お身体の不自由な方、介護や育児等で参列が難しい方でも、ライブ配信というカタチで故人を偲んでいただくことが可能となっております。

偲ぶ会・会食会

株式会社たまのや、株式会社北関東互助センターでは、葬儀を近親者のみで行ったお客様向けに「偲ぶ会・会食会」を提供しております。



日を改めて故人と縁があった方々にお集まりいただき、故人とのお別れをする会であり、開催日などに制限がなく、内容をじっくりと検討して決めることができます。

なお、一部地域では、婚礼事業の株式会社With Weddingの会場を利用して偲ぶ会・会食会を行うことが可能となっております。

石材事業

お墓参り代行サービス

カンノ・トレーディング株式会社の石材小売部門「石のカンノ」では、帰省を自粛されているお客様向けに「お墓参り代行サービス」を提供しております。

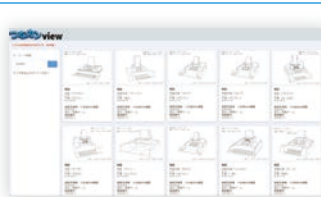


墓前で合掌礼拝のうえ、代理でお参りすることをお伝えし、墓所の草むしり、周囲の清掃、墓石の拭き上げ、献花、焼香等を行います。その後、綺麗になった墓所の写真を撮影し、自宅へお届けしております。

また、お墓参りを代行している様子を360度カメラで撮影し、スマートフォンとVRゴーグルでご覧いただくことも可能となっております。

Web会員制度「つなカン」

カンノ・トレーディング株式会社の石材卸売部門では、石材店や葬儀社等向けに、非対面式での商談やリアルタイムな情報提供が可能なWeb会員制度「つなカン」を設けております。



入会金や年会費は一切不要で、各種図面の閲覧やダウンロードが可能なほか、会員限定デザインの開発、キャンペーンの実施、新石種情報や電子会報誌のお届け等を行っております。

なお、Web会員制度の名称「つなカン」とは、「カンノとつながる」を意味しており、より一層お客様に寄り添ったお取引を目指しております。

婚礼事業

フォトプラン

株式会社With Weddingでは、新型コロナウイルスの影響で結婚式の日程等を決めかねているお客様向けに「フォトプラン」を提案しております。



プランには、選べる衣裳(洋装・和装)新郎新婦各1着、撮影(データ20カット)、小物一式、ブーケ、ヘアメイク・着付け、チャペル等ロケーション使用料などが含まれております。

なお、フォトプランの後日に挙式・披露宴がしたいという方や、挙式は上げなくても写真だけは残したいという方、家族だけの会食会と記念撮影がしたいという方など、ご要望に応じて対応しております。

あらゆる会合スタイルに対応

株式会社With Weddingの婚礼会場「クワークーリアンテ サンパレス」では、感染防止策を徹底した会場での集合はもちろん、オンラインによるWeb会議、集合・オンラインを併用した形式など、あらゆる会合スタイルに対応しております。



大人数でもソーシャルディスタンスの確保が可能なゆったりした会場から、少人数に適した小部屋までお選びいただけます。

こころネットグループ

Webサイト「終活相談室」

こころネットグループでは、葬儀・仏壇・お墓・霊園・相続・介護等の終活分野について、非対面式での相談が可能なWebサイト「終活相談室」を設けております。

申し込みフォームから相談内容や希望日時をご連絡いただくことで、専用URLをお客様のメールアドレスに送信し、ビデオ通話によるオンライン相談を行います。また、メールでのやり取りのみの相談や資料請求等にも対応しております。

相談・お見積りはすべて無料で、それぞれの分野の専門家が皆様の悩みを親身に解決いたします。



■ 連結貸借対照表(要旨)

	前期末 2020年3月31日現在	当期末 2021年3月31日現在
資産の部		
流動資産	4,920	4,576
現金及び預金	3,080	3,183
受取手形及び売掛金	531	485
有価証券	361	43
その他	946	863
固定資産	15,491	14,128
有形固定資産	10,125	8,690
無形固定資産	468	426
投資その他の資産	4,898	5,011
資産合計	20,411	18,705

■ 連結損益計算書(要旨)

	前期 2019年4月 1日～ 2020年3月31日	当期 2020年4月 1日～ 2021年3月31日
売上高	10,473	7,986
売上原価	7,067	5,483
売上総利益	3,405	2,502
販売費及び一般管理費	2,822	2,415
営業利益	582	86
営業外収益	181	143
営業外費用	21	76
経常利益	742	153
特別利益	46	80
特別損失	243	1,279
税金等調整前当期純利益又は損失(△)	545	△1,045
法人税等合計	321	△150
当期純利益又は損失(△)	224	△895
非支配株主に帰属する当期純利益又は損失(△)	1	△30
親会社株主に帰属する当期純利益又は損失(△)	222	△864

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

	前期末 2020年3月31日現在	当期末 2021年3月31日現在
負債の部		
流動負債	1,652	1,274
買掛金	287	274
1年内返済予定の長期借入金	466	230
その他	898	769
固定負債	9,716	9,354
長期借入金	441	210
前払式特定取引前受金	8,725	8,787
その他	549	356
負債合計	11,368	10,629
純資産の部		
株主資本	8,977	7,997
資本金	500	500
資本剰余金	2,032	2,032
利益剰余金	6,444	5,464
その他の包括利益累計額	57	97
非支配株主持分	9	△19
純資産合計	9,043	8,075
負債・純資産合計	20,411	18,705

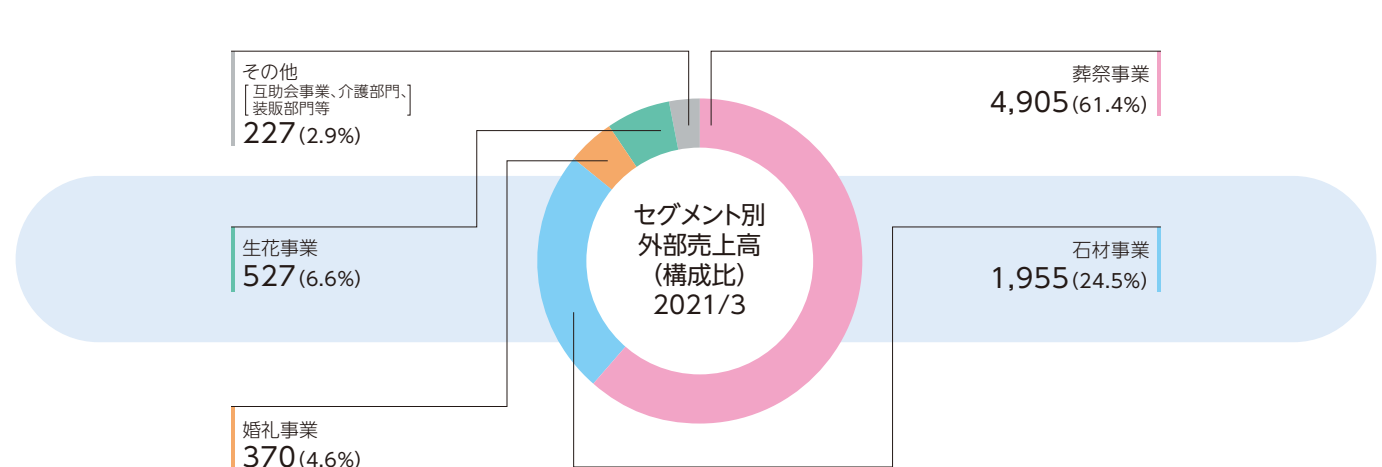
■ 連結貸借対照表(要旨)

	前期 2019年4月 1日～ 2020年3月31日	当期 2020年4月 1日～ 2021年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,136	374
投資活動によるキャッシュ・フロー	243	664
財務活動によるキャッシュ・フロー	△679	△584
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	△1
現金及び現金同等物の増減額	694	452
現金及び現金同等物の期首残高	1,861	2,556
現金及び現金同等物の期末残高	2,556	3,008

■ 配当政策

当社は、企業の発展を通じて株主の皆様のご支援にお応えするために、適切な配当を安定的に行い、将来の事業展開と企業体質の強化のために必要な内部留保を確保していくことを利益配分の基本方針としております。2021年3月期の1株当たり年間配当金については、30円(中間配当15円・期末配当15円)といたしました。なお、2022年3月期の1株当たり年間配当金は30円を予定しております。

■ セグメント別外部売上高(構成比)



■ 業績・財務コメント

■ 連結貸借対照表

流動資産：現金及び預金が増加した一方で、有価証券が減少したこと等により、343百万円減少。

固定資産：介護施設売却及び減損損失計上等で建物及び構築物、土地が減少したこと等により、1,363百万円減少。

流動負債：1年内返済予定の長期借入金及び賞与引当金が減少したこと等により、377百万円減少。

固定負債：長期借入金及びその他(長期未払金)が減少したこと等により、361百万円減少。

純資産：為替換算調整勘定が増加した一方で、利益剰余金が減少したこと等により、968百万円減少。

■ 連結損益計算書

売上高の状況：新型コロナウイルス感染症の影響による葬祭・婚礼事業の減収が特に大きく、前期比2,487百万円減少。

利益の状況：経費削減等により葬祭・婚礼事業を中心に固定費が減少したものの、売上高減少に伴う減益幅が大きく営業利益は495百万円、経常利益は588百万円減少。更に、新型コロナウイルス感染症の影響等により、ベトナムにおける墓石加工販売に係る協業先に対する貸倒引当金繰入額や、婚礼会場等における減損損失を特別損失に計上したこと等から、親会社株主に帰属する当期純損失は864百万円となりました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動の結果得られた資金は374百万円、投資活動の結果得られた資金は664百万円、財務活動の結果使用した資金は584百万円となりました。その結果、当期末における現金及び現金同等物は前期末に比べて452百万円増加し3,008百万円となりました。

たまのや 福島県内：葬祭会館 22施設、仏壇・仏具販売店 1店舗 茨城県内：葬祭会館 2施設



With Wedding 福島県内：婚礼会場 6施設



カンノ・トレーディング 福島県内：石材小売店舗 5店舗 長野県内：石材小売店舗 1店舗



北関東互助センター 栃木県内：葬祭会館 4施設



株式の状況

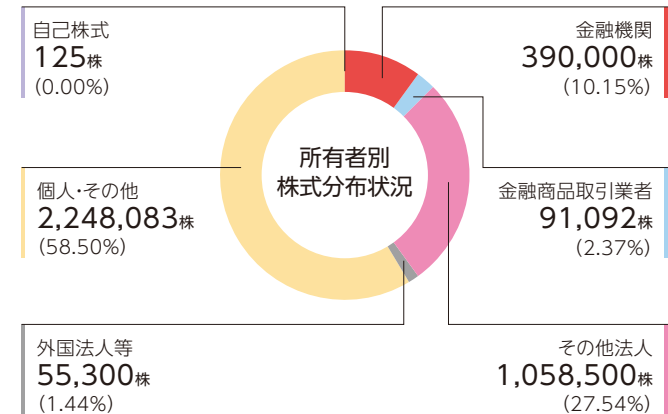
発行する株式の総数 5,100,000株
 発行済株式の総数 3,843,100株
 株主数 883名

大株主

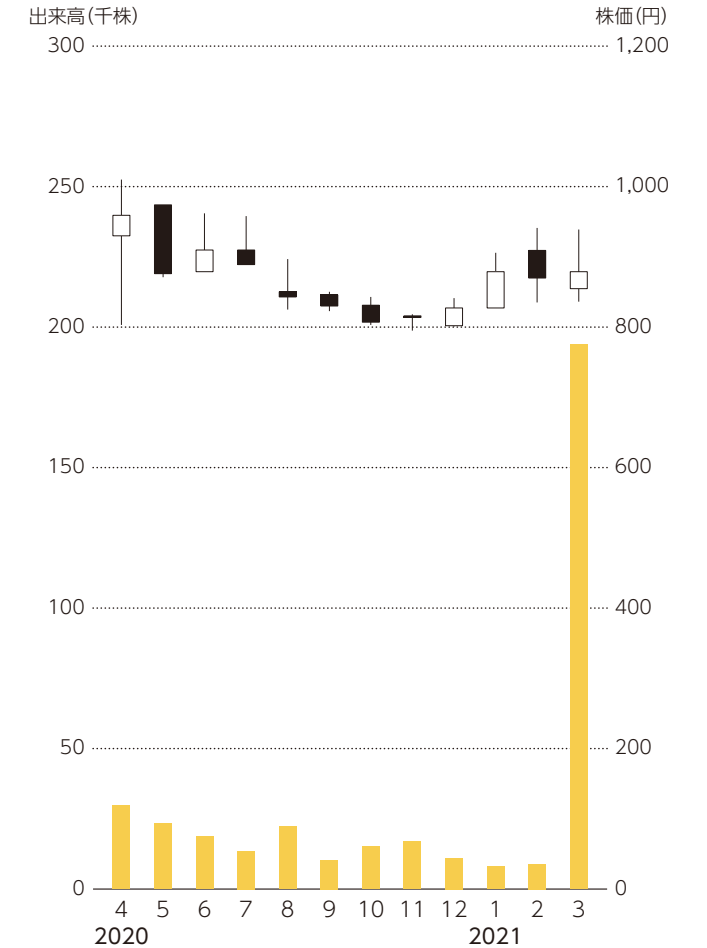
株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
カンノ合同会社	970,000	25.24
齋藤 高紀	469,200	12.21
川島 利介	276,175	7.19
こころネットグループ従業員持株会	183,740	4.78
(株)東邦銀行	175,000	4.55
(株)福島銀行	135,000	3.51
内藤 征吾	112,000	2.91
水元 公仁	100,900	2.63
菅野 孝太郎	72,640	1.89
SMBC日興証券(株)	70,000	1.82

※ カンノ合同会社は、当社代表取締役社長菅野孝太郎並びにその親族の保有資産の管理を行う会社です。
 ※ 持株比率は自己株式(125株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株価・出来高の推移



(2021年3月31日現在)